

登録コード	FSC12500	開講年度	2026				
授業題目	衣服工学特論					担当教員	KIM KYOUNGOK 他
英文授業名	Advanced Clothing Technology					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・2時限	対象学生	
講義室	繊維共通ゼミ物理実験1		授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】					⇔	【授業の達成目標】
	26FS初・繊維学						
	【専攻】基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力					⇔	基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力
	【専攻】繊維科学に関連する学際・業際領域を切り拓く創造的能力					⇔	繊維科学に関連する学際・業際領域を切り拓く創造的能力
	【専攻】専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力					⇔	専門分野において企画・管理等を行えるマネジメント能力
(2)授業の概要	衣服の設計・生産プロセスおよび衣服の材料であるテキスタイルについて講義する。 既製服のデザインから量産までのプロセスを概説する。 高級既製服の設計・生産プロセスから、快適で審美性の高い衣服の設計法について講義するとともに低価格、大量生産型の衣服生産の現状を学ぶ。 また、衣服材料であるテキスタイルの種類とその幾何学的構造と伸長、せん断、圧縮、曲げ等の力学特性および風合い、熱・水分移動特性等について学習する。						
(3)授業計画	第1回は9月27日 9:00～10:30。 第1回 衣服の2つの機能 (1) 第2回 衣服の2つの機能 (2) 第3回 衣服の設計・生産プロセス(1) 第4回 衣服の設計・生産プロセス(2) 第5回 衣服のデザイン(1)テキスタイルの種類と特徴 第6回 衣服のデザイン(2)織物と編み物 第7回 衣服のデザインとテキスタイルの選択過程(1) 第8回 衣服のデザインとテキスタイルの選択過程(2) 第9回 布の力学特性 第10回 布の温熱特性と吸水特性と衣服設計 第11回 衣服の3次元設計と力学的シミュレーション 第12回 課題研究I テキスタイルのモデル化技術について資料調査を行う 第13回 課題研究II 衣服のコンピュータ設計について資料調査を行う 第14回 課題発表 調査した資料について発表を行い意見交換する						
(4)成績評価の方法	レポートを課し内容により評価する。 得点率による評価基準は次の通りとする。 90%以上 秀、 89－80%優、 79－70% 良、69－60% 可、59%以下 不可。						
(5)成績評価の基準							
(6)事前事後学習の内容							
(7)履修上の注意							
(8)質問,相談への対応	「Kim宛メールで、kimko@shinshu-u.ac.jpへお願いします。」						
(9)授業の形式							
(10)学生へのメッセージ							
【教科書】	随時配付するプリント						
【参考書】	篠原 昭, 衣服の幾何学, 光生館(1997) Donald H. House, David E. Breen, Cloth Modeling and Animation, A K Press(2000) Helen L. Brockman, The Theory of Fashion Design, John Wiley & Sons, Inc.						